

「住みたくなるまち日本一」を目指して

富谷市記者会見資料⑦
平成30年10月31日
保健福祉部健康推進課
担当：佐藤（美）
連絡先：358-0512

健康寿命を延ばすために…

とみや市民公開講座「糖尿病のいま」の開催について

本市では、特定健診の結果より血糖値（HbA1C）の有所見者が8割を超えており、県や国と比較して非常に多い状況であることから、糖尿病予防について、広く周知啓発を図ることを目的とし、上記講演を開催いたします。

講演では、糖尿病についての市の現状や日常生活のポイントについて、糖尿病専門医よりわかりやすくお話しいただく予定です。

報道機関の皆様におかれましては、ぜひ、取材していただきますようお願いいたします。

記

1. 日時 平成30年11月27日（火）午前10時～正午
2. 場所 富谷市役所3階会議室
3. 主催 富谷市
4. 内容 特別講演「糖尿病のいま～今だからこそ知ってもらいたい糖尿病～」
講師 東北大学 東北メディカル・メガバンク機構
予防医学・疫学部門 個別化予防・疫学分野
平田 匠 氏
5. その他 詳細は別紙チラシのとおり

昨年度の様子（成田公民館）

「歯周病が全身に及ぼす影響」について



とみや市民公開講座 特別講演

糖尿病のいま

今だからこそ知ってもらいたい
糖尿病

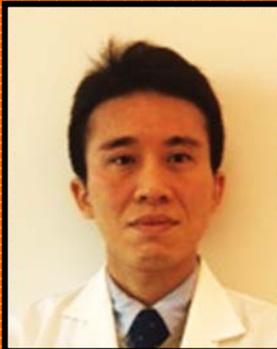
11月27日 火 10:00~12:00

富谷市役所3階会議室

参加費無料・参加賞あり



現在、国民の8人に1人は糖尿病になるといわれています。
富谷市でも、健診を受けた人の約80%が高血糖という結果です。
糖尿病は放置していると重篤な合併症を招く恐ろしい病気です。
今だからこそ知ってもらいたい「糖尿病」
現状や予防のポイントを分かりやすくお伝えします。



東北大学東北メディカルメガバンク機構
予防医学・疫学部門
個別化予防・疫学分野
医師 平田 匠 氏

慶應義塾大学医学部卒業
日本内科学会認定内科医
日本糖尿病学会専門医
厚生労働省の糖尿病性腎症重症化予防事業に
携わるなど多岐にわたり活躍

申込み 定員100名(先着)

下記に電話にてお申込みください。

問合せ

富谷市保健福祉部 健康推進課
☎022-358-0512

主催:富谷市

協力:東北大学 東北メディカル・メガバンク機構

～富谷市健康推進計画(H29～H35)より～

10年後も市民一人ひとりが健康に過ごすことを目指して

「あらゆる世代が元気に暮らす健康自慢のまち」

を基本目標としています

【とみや生活TV】

～延ばそう！健康寿命～
下のQRコードから特集動画を
ご覧いただけます。



特定健診の結果、血糖値が高い方は、なんと80%超え！

特定健診有所見者率※の状況を見ると、ヘモグロビンA1c（血糖値）、収縮期血圧は、年齢を重ねるとともに有所見率も上がっています。

あわせて富谷市は、宮城県内で非肥満高血糖ワースト第1位。このままでは、将来が心配です。



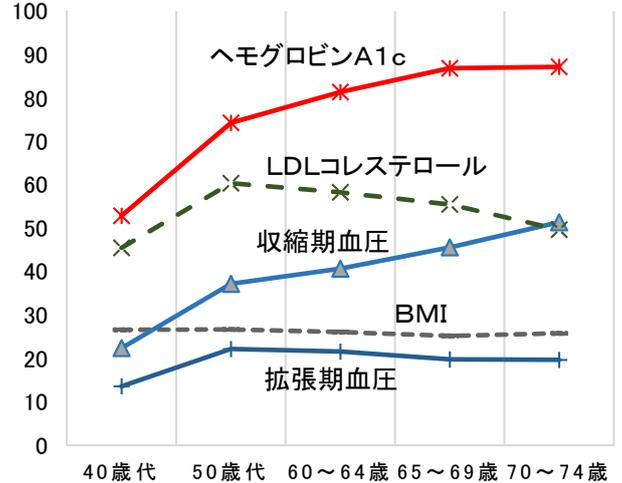
※ 有所見者率とは、「受診した方のうち、保健指導や医療機関受診の必要性があると判定された人の割合」のことです。

また、外来医療費をみると、慢性腎不全、糖尿病、高血圧症が上位を占めています。

慢性腎不全や糖尿病、高血圧症は、主に血糖や血圧のコントロール不良により引き起こされる疾病です。これらの生活習慣病は「予防」が大切です。

毎日の生活で改善できそうなところから始めてみませんか。

図1 平成28年度年代別有所見者率



富谷市国民健康保険 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)より

図2 富谷市国保における疾病別外来医療費

	平成25年度	平成28年度
1位	高血圧症	慢性腎不全
2位	糖尿病	糖尿病
3位	慢性腎不全	高血圧症

富谷市国民健康保険 第2期保健事業実施計画(データヘルス計画)より



いつもより、野菜をプラス1皿！ ～野菜、食べていますか？～

成人1人1日当たりの、野菜摂取の目標値は350g以上となっています。(健康日本21より)

富谷市民の1日の野菜摂取量を見ると、成人1人1日当たりの目標量の「5皿(350g)以上」食べている人は7.6%です。

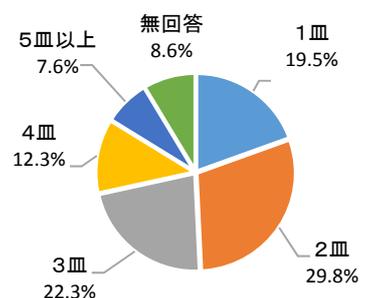
富谷市民の皆さんは、1皿分(70g)の野菜料理を追加するだけで、目標の野菜摂取量に到達できる方が多いです。

毎日の食卓に、「野菜をプラス1皿」してみませんか。



小鉢1皿あたり、
野菜は約70gです

図3 1日の野菜摂取量



平成27年 富谷町健康推進計画・食育推進計画に関する調査報告より